

平成21年9月10日

「牛乳と骨」学習指導セット実践指導セミナー

実施要項

社団法人 日本酪農乳業協会が、平成17年度及び18年度に国庫補助の学校給食用牛乳消費定着促進事業により全国の栄養教諭・学校栄養職員約12,000人に配布した「牛乳と骨」学習指導セットを活用し、食育授業等で児童生徒を対象に実施される成長期のカルシウム摂取の重要性・学校給食用牛乳飲用の習慣化の指導を支援するため、今年度は東海ブロックモデル地区として、栄養教諭・学校栄養職員等を対象とした研修会を下記のとおり開催する。

同日、セミナー開催にあわせて酪農や農業の持つ多面的機能や公益的役割、環境保全や循環型農業生産について理解を求める為、『わくわくモーモースクール酪農体験 n愛知牧場』と題して、午前中に愛知牧場を会場に『搾乳体験』『バター作り』などの体験学習を開催する。

セミナーの概要

- <日 時> 平成21年10月10日(土曜日)13:00~16:30(予定)
- <場 所> アイリス愛知(名古屋市中区丸の内2-5-10)
2階 コスモス(1~5)
- <対 象> 東海ブロック各県及び長野県内栄養教諭・学校栄養職員等200~260名程度
- <費用負担> 無 料、 旅費交通費は、愛知県学校給食牛乳協会の規定により支給されます。
(愛知県外からの参加者は(社)日本酪農乳業協会が負担します。)
- <主 催> 社団法人 日本酪農乳業協会・愛知県学校給食牛乳協会
- <後 援> 農林水産省・独立行政法人 農畜産業振興機構
- <協 力> 愛知県、愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会、名古屋市栄養教諭・学校栄養職員研究協議会、東海酪農業協同組合連合会、愛知県酪農農業協同組合 ほか

プログラム

- 13:00 受 付
- 13:15 開 会
主催者挨拶
来賓挨拶
- 13:30 第1部 講演「骨と牛乳 発育期からの骨の健康づくりの重要性」
講師：新潟医療福祉大学 医療技術学部 健康栄養学科准教授 学術博士
塚原 典子 氏
- 15:00 休 憩
- 15:15 第2部 実践編：研究授業方式による実践事例
愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会代表者2名
小学校 岡崎市立形埜小学校 学校栄養職員 國見 南都子
指導助言 前 西尾市立寺津小学校長 高橋 正治 氏
中学校実践例紹介 七宝町立七宝小学校 栄養教諭 菱田 佐知子
- 16:15 質疑応答
- 16:30 閉 会

オプションプログラム(事前申し込み・定員90名)

『わくわくモーモースクール酪農体験 n 愛知牧場』の概要

- <日 時> 平成21年10月10日(土曜日)
- <集合場所> JR名古屋駅西口(太閤口)参加される方は、バスで移動します。
- <集合時間> 8:45(予定)
- <開催場所> 愛知牧場(日進市米野木町南山 977 電話 0561-72-1300)
- <主 催> 東海酪農業協同組合連合会
- <協 力> 愛知県学校給食牛乳協会、愛知県酪農農業協同組合、愛知牧場
- <対 象> 実践セミナー参加希望の栄養教諭・学校栄養職員の方々
- <費用負担> 500円(昼食代)

プログラム

- 8:45~9:00 名古屋駅西口集合
- 9:00 名古屋駅出発(大型バス2台で移動)
- 9:50 愛知牧場到着
- 10:00~11:30 搾乳体験 バター作り体験 牧場内の説明等
4班に分かれて、酪農体験に取り組んでいただきます。
- 11:40 牧場出発
昼食は車中で取っていただくことになります。
- 12:30 アイリス愛知到着“「牛乳と骨」学習指導セット実践指導セミナー”に合流

講師紹介

塚原 典子 氏

新潟医療福祉大学 医療技術学部 健康栄養学科准教授 学術博士主に、生活習慣病の1つに位置づけられる骨粗鬆症予防の視点からの健康づくり支援対策の追究、および栄養や 食生活を中心とした生活習慣を通しての健康管理支援の検討などを研究課題としている

【略歴】

昭和53年 日本女子大学家政学部食物学科食物学専攻卒業平成4年 日本女子大学家政学部食物学科助手平成11年 学位取得:博士(学術)日本女子大学大学院人間生活学研究科平成14年 新潟医療福祉大学健康栄養学科助教授(至:現在 准教授)

平成17年 新潟大学医学部保健学科非常勤講師(至:現在)

平成20年 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科准教授 兼務(至:現在)

財団法人骨粗鬆症財団評議委員および広報委員、骨粗鬆症学会評議委員

日本学術会議連携会員(子どもの健康分科会、生活科学分科会委員)

成長期における牛乳栄養検討委員会委員、東京骨を守る会企画委員

【論文】

塚原典子、江澤郁子 「骨の健康と食品素材」(FOOD Style21,10,9,37-39.2006)

塚原典子、江澤郁子 「ダイエットと骨粗鬆症、臨床検査」(医学書院 51.6.627-630.2007)塚原典子、江澤郁子 「カルシウム摂取におけるサプリメントの選択」(Clinical Calcium (医薬ジャーナル社)14.1.60-64, 2004)

【主な著書】

「カルシウムと骨」(共著 朝倉書店) / 「骨粗鬆症ハンドブック-臨床と保健の立場から-」(共著 日本医学館)

「骨粗鬆症のすべて」(分担 南江堂) / 「マスター応用栄養学」(共著 建帛社) / その他著書多数

平成21年9月10日

学校給食担当者 各位

愛知県学校給食牛乳協会
会長 平井 武敏

「牛乳と骨」学習指導セット実践指導セミナーの開催について

初秋の候、会員の皆様におかれては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、当協会事業の推進にあたっては、日ごろから格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

社団法人日本酪農乳業協会が平成17年度及び18年度に国庫補助の学校給食用牛乳消費定着促進事業により全国の栄養教諭・学校栄養職員約12,000人に配布した「牛乳と骨」学習指導セットを栄養教諭・学校栄養職員の皆様方にさらなる活用をしていただくために、当協会ではこの度、社団法人日本酪農乳業協会との共催で、「牛乳と骨」学習指導セット実践指導セミナーを開催することといたしました。(別添リーフレットのとおりに)

当該セミナーは、「食育授業の中で、児童生徒の成長期におけるカルシウム摂取の重要性及び学校給食用牛乳飲用の習慣化の指導にいかに取り組んでいくのか」という課題に対して、第一部では、講師塚原典子先生から実験データなどを交えた講演をいただきます。

第二部では、愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会の皆様のご協力をいただき、実践編としての模擬授業の展開・検証をしてまいります。

皆様におかれましては、大変お忙しい中とは存じますが、積極的にご参加いただきますようご案内申し上げます。

また、セミナー開催にあわせ、オプションプログラムとして東海酪農業協同組合連合会のご協力のもとに、酪農や農業の持つ多面的機能や公益的役割、環境保全や循環型農業生産について理解を求め、『わくわくモーモースクール酪農体験 n 愛知牧場』と題して、『搾乳体験』や『バター作り』など酪農体験研修を開催しますので併せてご案内します。

なお、当該酪農体験研修の参加者におかれては、引き続き午後からのアイリス愛知で開催されます「牛乳と骨」学習指導セット実践指導セミナーに参加いただきますのでよろしくお願い申し上げます。

記

1. 申し込み：9月28日(月) 愛知県学校給食牛乳協会事務局宛

別添の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

誠に恐縮ですが、セミナーの開催趣旨をご理解いただき『酪農体験研修』のみのご参加につきましては、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

2. その他

「牛乳と骨」学習指導セット実践指導セミナー並びに『わくわくモーモースクール酪農体験 n 愛知牧場』に関しますお問い合わせ先

愛知県学校給食牛乳協会 木 島 電話：052-973-1290 FAX：052-973-1292

東海酪農業協同組合連合会 大 橋 電話：052-219-7661 FAX：052-219-7663

愛知県学校給食牛乳協会 様
FAX 052-973-1292



平成21年9月 日

参加申込書

学校又は学校給食センター（共同調理場）名

電 話

記入者氏名

《牛乳と骨》学習指導セット実践指導セミナーに、以下のとおり参加を申し込みます。

参加者氏名	職 種 (いずれかに を記入)			オプションプログラム
	栄養教諭	学校栄養職員	その他	酪農体験研修にも参加 希望の方はここに を記 入してください。(午前)

『わくわくモーモースクール酪農体験 n 愛知牧場』について

- (1) 酪農体験終了後は、アイリス愛知までバスで移動し、午後からの《牛乳と骨》学習指導セット実践指導セミナーに合流していただくことになります。
- (2) 参加人数は、バス定員の都合により、先着90名までとさせていただきます。
- (3) 参加される方は、名古屋駅西口に午前8時45分に遅れないようにお集まりください。
- (4) 昼食は、バス車中にて取っていただくこととなります。
- (5) 午前中『酪農体験』のみのご参加は、開催趣旨をお汲み取りいただきご遠慮願います。
- (6) 緊急連絡：

東海酪農業協同組合連合会酪農振興室 大橋 携帯 090-4187-1450
愛知県学校給食牛乳協会事務局 木島 携帯 090-1720-6334

《牛乳と骨》学習指導セット実践指導セミナー

講演会・学習指導セットを使った実践授業の検証

「牛乳と骨」学習指導セットを効果的に使って指導するにはどうしたらよいのか？

専門家の先生の研究データの紹介、実践的な模擬授業をご覧いただくことで、課題解決の糸口を探していただけます。食育の現場で活躍しておられます皆様方のご参加を多数お待ちしております。

平成21年10月10日(土曜日)

受付開始:13:00

アイリス愛知 2階 コスモス

名古屋市中区丸の内 2-5-10 TEL 052-223-3751

アイリス愛知



地下鉄

名古屋駅 鶴舞線・桜通線 丸の内駅(鶴舞線1番出口、桜通線4番出口) 徒歩8分 アイリス愛知

名古屋駅 名城線 市役所駅(1番出口) 徒歩8分 アイリス愛知

名古屋駅 名城線・桜通線 久屋大通駅(1番出口) 徒歩10分 アイリス愛知

第1部 基調講演 13:30 ~ 15:00

「骨と牛乳 発育期からの骨の健康づくりの重要性」

塚原 典子 (新潟医療福祉大学 医療技術学部 健康栄養学科准教授 学術博士)

骨粗鬆症予防の視点からの健康づくり支援対策の追究、および栄養や食生活を中心とした生活習慣を通しての健康管理支援の検討などを研究課題としている



塚原典子氏



「牛乳と骨」
学習指導セット

第2部 実践編:研究授業方式による実践事例 15:15 ~ 16:15

愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会代表者2名

小学校

岡崎市立形埜小学校 学校栄養職員 國見 南都子

指導助言 前 西尾市立寺津小学校長 高橋 正治 氏

中学校実践例紹介

七宝町立七宝小学校 栄養教諭 菱田 佐知子

~ご参加の皆様のカリエイティブな授業実践の参考にさせていただきます~

わくわくモーモースクール酪農体験 in 愛知牧場

2009年10月10日(土曜日)10:00 ~ 11:30 集合:名古屋駅西口 8:45 (バスで移動)

体験場所:愛知牧場(日進市米野木町南山 977) 参加費:500円(昼食代)

募集人員:県内の栄養教諭・学校栄養職員など給食関係者 90名(事前申込み)

体験内容:搾乳体験&バター作りなどの酪農体験

体験終了後は、バスで「骨と牛乳 学習指導セット実践セミナー」会場までお送りします

主催:東海酪農業協同組合連合会 業務部(大橋)

TEL052-219-7661 FAX052-219-7663

